



今日もお仕事がんばってね！

学 園 長 小 島 澄 人

6時、朝早くから職員室、書類の整理がたくさん、充実した朝を迎えます。7時になると早朝の預かりの園児がやって来ます。早速、奥の私の机に挨拶と握手をしに来ます。そこから園長の仕事にスイッチが入ります。すると、足早に外に顔を出して「今日もお仕事がんばってね！」、毎日のように声を掛けます。お父さんの声が聞こえてきます。うん、頑張る。」またまた今日一日の頑張る力を得ます。子どもに力を得ます。ありがとう。

お父さん、お母さん、子どもたちのために頑張っていること、子どもたちはよく解っています。わがまま言ったり、甘えたりする、それも子どもたちの特権だし、それが出来るから大きく大きく育っている、のびのび大きくなっていきます。柿の実のホール壁に100枚の絵が飾られています。どの絵も子どもの顔を描いた絵です。みんな違います。笑っている、泣いている、怒っている、すましている、得意がっている、困っている、悲しんでいる・・・、どの顔も素敵です。絵のタイトルは「みんなみんなたからもの」です。名ある画家に、100枚の絵が「一つの絵画」だと思って描いてくれるように頼んだものです。どの子どもどの表情も、「みんなみんなたからもの」です。子どもたちはみんな、お父さんお母さんをよく自慢します。それを聞くだけで嬉しくなります。

いよいよ夏休み、子どもたちには待ちに待った夏休み。忙しい毎日、仕事・家事にと大変です。どこかで一緒にお風呂に入ったり、食事をしたり、外に出かけたり、じゃれたり、遊んだり・・・、1回でも良い、子どもには本当に思い出になります。子どもたちはよく思い出で育つとも言われます。思い出が多ければ多いほど、何かの壁にぶつかった時、乗り越える力は大きいとも言われます。出掛ける時間が無いなら、出掛ける場所が無いなら、柿の実学園の自然の中に遊びに来てください。弁当を持ってハイキングの思い出で来てください。

今は少々涼しさを感じますが、きっと暑くなるでしょう、家族健康で、にこやかな日がたくさんありますように。

